



Kyndryl マルチクラウド・ マネジメント・ プラットフォーム：概要

シンプルで最適化された
ハイブリッド IT 管理



目次

2	概要
3	ハイブリッド IT のためのデジタル運用
4	主な機能
5	お客様導入事例
6	Kyndryl をお勧めする理由

概要

企業のテクノロジー変革は、ビジネスを前進させるために最も重要です。しかし、ハイブリッド・マルチクラウドのインフラストラクチャーにワークロードをシフトすることは、競争上の優位性をもたらす一方で、IT の複雑さが増す可能性があります。だからこそ多くの IT リーダーが、俊敏性とイノベーションを犠牲にすることなく、リスクを制御することを最優先で考えているのです。

すべての企業のうち 98% が 2021 年までにマルチクラウド・アーキテクチャーの採用を計画していることを考えてみましょう。¹ ハイブリッド IT 環境を管理するプロセスを持っているのは、わずか 38% です。¹



ハイブリッド IT 環境を管理するプロセス
を持っている企業は、わずか 38% です。¹

デジタル変革への道の整備

それと同時に、IT サービスの利用、提供、管理の方法も変わってきました。複雑なハイブリッド IT 環境、システム、ツールの簡素化が求められています。セルフサービスで継続的な提供とセキュリティ戦略は、すべてテクノロジーの変革に重要なステップです。

Kyndryl™ マルチクラウド・マネジメント・プラットフォーム (Multicloud Management Platform: MCMP) は、お客様のビジネスに合わせて拡張でき、オープンでセキュリティに優れた体験を提供して、投資収益率を最大化するのに役立ちます。4 つのペルソナに基づいたセルフサービスのコンソールを使用して、チームはさまざまなクラウドやデータセンターにわたるデジタル・サービスの利用、導入、最適化、管理を行うことができます。このシステムは、セキュリティ・コントロールを自動化し、DevOps を統合し、適合ツールの事前選択されたカタログへのクイック・アクセスをチームに提供して、迅速に改革できるようにします。

ハイブリッド IT のためのデジタル運用

企業は IT の俊敏性を高めて迅速に市場進出するという圧力を受けています。開発はテクノロジーの制約を待ってられません。しかし、IT リーダーや運用チームは、マルチクラウド環境を可視化して、クラウド利用を効果的に管理してビジネスの優先順位に合わせて調整することを必要としています。エンド・ツー・エンドの IT 運用のモニターと管理が効果的にできていると感じているのは、IT リーダーの 4 人に 1 人だけです。²

Kyndryl マルチクラウド・マネジメント・プラットフォームは、根本的にハイブリッド IT 管理の簡素化のために設計されています。インフラストラクチャーやクラウドの利用状況を詳細に把握することで、IT リーダーは効率性を高め、シャドー IT を抑制することができます。

オープン・アーキテクチャー

開発に特化したクラウド運用では、複数のプロバイダーが提供する IaaS、PaaS、SaaS の機能を、すべてのスタック・レベルで統合するのが理想的です。このプロセスは、プロバイダーの囲い込みを回避しながら、企業の開発者、DevOps、IT 運用チームに選択肢と整合性を提供します。

このプラットフォームは、単一のテクノロジー・スタックのもとでの複数の統合をサポートします。e-commerce のような体験の中でオプションを統合し、多くのサード・パーティー統合をサポートします。

主なメリットは次のとおりです。



ハイブリッド IT の利用、財務管理、セキュリティを簡素化するためのデジタル運用



データ主導のアクション可能な洞察を提供するハイブリッド IT 環境全体の可視化



商品化までの時間短縮のための DevOps 統合



エンド・ツー・エンドの IT 運用のモニターと管理が効果的にできていると感じているのは、IT リーダーの 4 人に 1 人だけです。²

主な機能

- ハイブリッド IT 環境におけるセキュリティとコンプライアンスの管理を確立します。
- 予算とコストを管理し、財務ガバナンスの向上に貢献します。
- DevOps ツールチェーンを導入し、アプリケーションの開発、構築、テスト、デプロイを管理します。
- AI 採用の運用を活用して、セキュリティ、可用性、パフォーマンスをサポートします。

従業員は、カスタマイズ可能な 4 つのペルソナ・ベースのセルフサービス・コンソールを通じて、標準化されたツールにアクセスします。具体的なコンソールの機能は以下のとおりです。

コンサンプション・コンソール

- Amazon Web Services (AWS)、Microsoft Azure、IBM Cloud™、VMware、Google Cloud Platform からのキュレートされたクラウド・サービスの設定、購入、導入、アクセス、または Kyndryl マルチクラウド・マネジメント・プラットフォームの Enterprise Marketplace 内でカスタマイズされたソリューションの作成を行うことができます。
- 従業員の役割とアクセス要件に基づいて、表示されるサービスを管理します。
- 技術および財務上の組み込みの承認ワークフローと構成管理データベースの統合により、予算に準拠した設計を行います。
- IT サービス・マネジメント (ITSM) で定義された自動化された変更管理手順により、資産への変更を管理します。
- ITIL (Information Technology Infrastructure Library) プロセスを推進するために、単一のインターフェースで ServiceNow と統合することで、サービス要求を容易にします。

DevOps コンソール

- DevOps パイプラインの成熟度と正常性を表示します。
- 組織全体の継続的インテグレーションと継続的デリバリー (CI/CD) パイプラインの集約ビューを、構築、テスト、デプロイ、実行のステータスを含めて確認します。
- チーム、製品、アプリケーション全体の品質を KPI によって測定します。
- パイプラインのボトルネックや効率性の問題を迅速に特定し、より早く修正できるようにします。
- 主要なクラウド・プロバイダーがサポートする、最新の CI/CD ツールや Kubernetes クラスターをモニターします。

オペレーション・コンソール

- データセンターやマルチクラウドのリソースにおいて、アプリケーション、プロバイダー、ビジネス・ユニット、環境ごとに集約されたインベントリーのダッシュボードを表示し、可視性とガバナンスを向上させます。
- アプリケーションとリソースの正常性と可用性をほぼリアルタイムで追跡して、アプリケーションの停止を防止し、サービスを復元し、サービス提供を改善します。
- KPI に基づいてパフォーマンスをモニターして洞察を提供し、手作業を減らして運用効率を向上させます。
- インフラストラクチャーの異常やパターンを自動的に学習する AI を使用することにより、潜在的な障害を検出して発生前に対応して、リスクへの準備を向上させます。

ガバナンス・コンソール

- 複数のクラウド・プロバイダーにわたる資産を可視化して、予算のしきい値に照らし合わせてコストを継続的に追跡します。
- 組織のマルチクラウド支出を集約して表示し、コストの透明性を確立します。
- 複数のクラウド・プロバイダーにわたる資産の使用率を確認し、情報に基づいた支出の決定を行います。
- より優れたコスト管理のためのポリシーを作成して適用します。
- リソースのタグ付けと動的リソース・グループのフィルタリングによって資産のコストを追跡し、使用パターンを作成してコストを適切なビジネス・ユニットにチャージバックします。
- データに基づいた洞察を活用して、コストを低減します。

Kyndryl マルチクラウド・マネジメント・プラットフォーム

ペルソナ・ベースのコンソール

開発者



コンサンプション

DevOps と SRE



DevOps

IT 運用



オペレーション

CIO、CFO、CISCO



ガバナンス

1

IT サービス利用の迅速化

課題: IT 部門はシャドー IT を減らすために、社内の利害関係者にサービスを迅速に提供する必要があります。

解決策: 利害関係者は役割によってカスタマイズ可能なセルフサービスの MCMP コンソールをとおして組織の ITSM サービス・カタログにアクセスします。これには財務および技術の承認のワークフローが含まれます。

ビジネス・メリット: 利害関係者は、複数のクラウド・プロバイダーのダッシュボードではなく単一のマルチクラウド・マーケットプレイスをとおして、迅速にサービスを調達することができます。これは財務とセキュリティのコントロールのための俊敏性、イノベーション、承認ワークフローをサポートします。

2

AIOps でハイブリッド IT を管理

課題: 開発チームはハイブリッドやコンテナ化された環境で、非常に速くサービスや環境を構築します。これらの複雑な環境を管理するために IT 部門には支援が必要です。

解決策: 最新のサービス管理、正常性、パフォーマンスのシステムが、AI を駆使したほぼリアルタイムのモニタリングと洞察のための、統一された統合データレイクを提供します。

ビジネス・メリット: 開発チームは、ハイブリッド IT 資産全体における IT インシデントや問題への応答時間の短縮や、潜在的なインシデントを減らして平均修復時間を短縮するためのプロアクティブな洞察を実現しました。

3

DevOps を大規模に管理

課題: DevOps チームはサイロ状態で作業することが多く、IT リーダーは組織全体のパイプラインの明確なビューを提供する標準化されたシステムを必要としています。

解決策: リーダーは、プラットフォームのセルフサービス機能を利用して、ツールチェーンや IT サービス (IaaS や PaaS など) を開発者に提供し、大規模なパイプライン管理のためのインテリジェンスのシステムを構築します。

ビジネス・メリット: 企業は、DevOps の速度を上げることで、市場の要求により早く応えることができます。

4

財務の透明性の向上

課題: IT 運用リーダーは、購入したクラウド・サービスの正確で最新の財務情報を提供するために、ハイブリッド IT 資産全体で、可視性の向上とデータ管理の実践を必要としています。

解決策: リーダーは MCMP を使用してパブリッククラウドとプライベートクラウドのインベントリーとコストをほぼリアルタイムで可視化することにより、コストの透明性を高めます。

ビジネス・メリット: 運用チームは、十分活用されていないトレンドに基づいて、コスト最適化の機会とコスト推進要因を迅速に特定して、予算の逸脱を少なくすることができます。

Kyndrylをお勧めする理由

キンドリルには、世界に必要な不可欠なテクノロジー・システムをデザイン、構築、運用する豊富な専門知識があります。私たちは、社会を成長へと導く重要なインフラストラクチャーを発展させることに全力を尽くします。私たちは、新たな方法でシステムを作り出すことで優れた基盤を構築しています。適切なパートナーを選定し、ビジネスに投資し、お客様とともに課題に向き合い、新たな可能性を解放します。

[詳細はこちらから →](#)

kyndryl

© Copyright Kyndryl Inc. 2021

キンドリルジャパン合同会社

〒103-0015

東京都中央区日本橋箱崎町19-21

Kyndryl は、米国もしくはその他の国における Kyndryl Inc. の商標または登録商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ Kyndryl Inc. または他社の商標である場合があります。本資料は発行時点で最新のものであり、キンドリルが随時予告なしに変更する可能性があります。キンドリルが事業展開するすべての国で、全製品もしくはサービスが利用できるわけではありません。キンドリルの製品およびサービスは、提供されている契約書の条件および制約に基づき保証されます。記載されている性能データとお客様事例は、例として示す目的でのみ提供されています。実際の結果は特定の構成や稼働条件によって異なります。キンドリルの製品およびサービスは、提供されている契約書の条件および制約に基づき保証されます。